

霧島山(新燃岳)噴火に伴う防災対策の取組状況(平成23年7月11日)

林野庁 九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署管内

1 新たに実施した取組状況

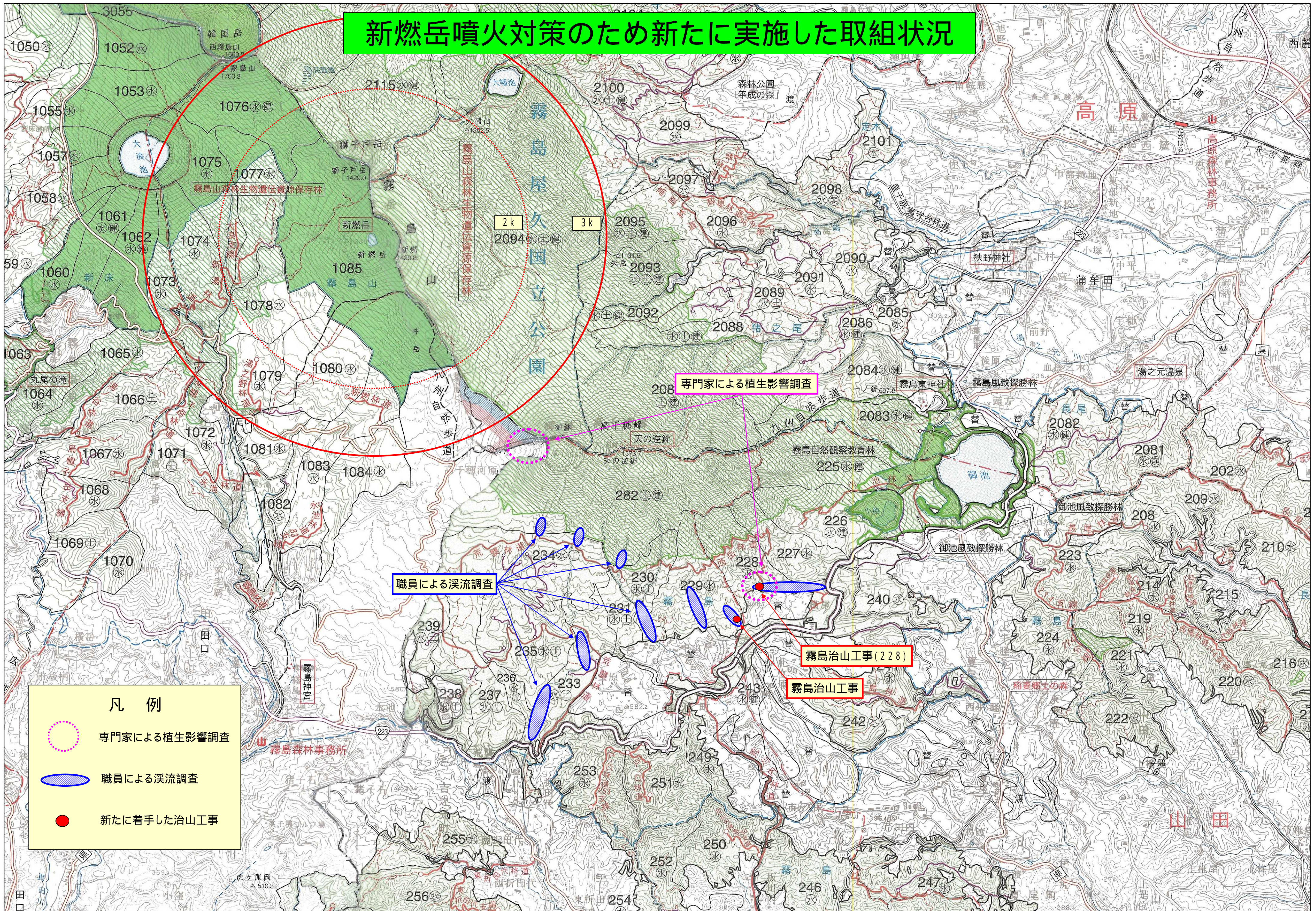
新 着 情 報	取 組 内 容
(専門家による植生影響調査の状況)  (丸谷川上流) (職員による渓流調査の状況)  (丸谷川:治山ダムの状況)  (荒川内川:治山ダム上流の状況)	○ 降灰等による植生への影響調査(6月2日) ・ 降灰などによる植生への影響に関するモニタリング調査 ○ 霧島火山防災連絡会議「コアメンバー会議」 (6月2日、宮崎県都城市) ・ 関係自治体からの避難計画等についての状況報告 ・ 関係機関からの情報提供(降灰に伴う土石流対策等) ○ 丸谷川流域で霧島治山工事(228)、荒川内川流域で霧島治山工事に着手 ○ 梅雨前線による集中豪雨後に渓流調査を実施 (6月23日～6月24日) 1 降雨期間 6月10～6月22日 2 雨量データ えびの地域雨量観測所 累計雨量1,379.0mm 時間最大雨量48.5mm 日最大雨量339.0mm 3 調査箇所 丸谷川、荒川内川、荒襲川 丸谷川 ・ 渓流内に堆積していた火山灰の流下を確認 荒川内川 ・ 排土していた2基の治山ダムで流出した約2,200m³の土砂を捕捉 ・ 最上流のH10既設治山ダム(標高830m)に火山灰の流下を確認 荒襲川 ・ 渓流内に堆積していた火山灰の流下を確認 ・ 最上流の治山ダムで流出した土砂を捕捉 現地状況は別添1～3のとおり

2 これまでの取組状況

実施箇所	取組内容
丸谷川流域  (霧島5治山工事の完成状況)  (霧島4治山工事の施工状況)	○ 土石流センサーを1基設置。 ・ 2月14日から配信開始 ・ 監視カメラの設置完了(3月25日) ○ 渓流調査を3月15日～16日実施 ○ 霧島2治山工事(1工区)・霧島2治山工事(2工区)・霧島5治山工事の完成(3月25日) ○ 霧島1治山工事・霧島3治山工事・霧島4治山工事に着手 6月末現在の各工事における進捗率は以下のとおり ・ 霧島1治山工事 → 約90%(治山ダム1基完成) ・ 霧島3治山工事 → 約70%(治山ダム1基完成) ・ 霧島4治山工事 → 約70%(治山ダム1基完成)
荒川内川流域  (流出した土砂を捕促した状況)	○ 土石流センサーを1基設置 ・ 2月17日から配信開始 ・ 監視カメラの設置完了(3月25日) ○ 既設治山堰堤の排土工事を完了 ・ 排土量 約2,200m³ ○ 大型土のう設置完了 ・ 土石流の流出を抑止するために施工 ○ 渓流調査を3月15日～16日実施
荒襲川流域  (流出した土砂を捕促した状況)	○ 土石流センサーを1基設置 ・ 2月17日から配信開始 ・ 監視カメラの設置完了(3月25日) ○ 霧島治山工事(施設災)の完成(3月25日) ○ 既設治山堰堤の排土工事を完了 ・ 排土量 約17,800m³ ○ 渓流調査を3月15日～16日実施

実 施 箇 所	取 組 内 容
山田川流域 (長尾治山工事の施工状況)  (完成間近のNO.4 治山ダム)	○ 長尾治山工事に着手 ・ 6月末現在の工事の進捗率は約95% (治山ダム1基完成)   (施工前の状況) (完成したNO.3 治山ダム)
その他  (専門家による現地調査の状況)  (コアメンバー会議の状況)	○ 降灰量調査を実施。 ・ 宮崎県都城市及び高原町の国有林において、降灰量調査を開始。(2月9日) ・ 調査データをコアメンバー会議で中間報告(3月10日) ・ 降灰量調査報告書の取りまとめが完了(3月30日) ○ 九州森林管理局治山課職員による渓流調査 (3月15日～16日) (丸谷川・荒川内川・荒襲川で延長約12Km) ○ 森林活性度調査を実施 ・ 森林活性度調査報告書の取りまとめが完了(3月28日) ○ 治山事業全体計画調査業務(霧島地区)の契約締結 (4月28日) ○ 霧島火山防災連絡会議「コアメンバー会議」 ・ 宮崎森林管理署都城支署、鹿児島森林管理署、九州森林管理局が出席。 ・ 2月17日 第1回(宮崎県都城市) ・ 2月24日 第2回(宮崎県西諸県郡高原町) ・ 3月 1日 第3回(鹿児島県霧島市) ・ 3月 3日 第4回(宮崎県都城市) ・ 3月10日 第5回(宮崎県西諸県郡高原町) ・ 4月25日 第6回(鹿児島県霧島市)

新燃岳噴火対策のため新たに実施した取組状況



丸谷川の溪流状況

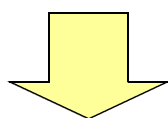


治山ダム上流の状況



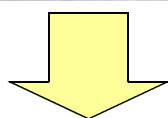
堆積していた火山灰の状況

荒川内川の溪流状況



治山ダムが流出した土砂を捕促した状況

荒襲川の渓流状況



流出した土砂を捕促した状況